



# 相手に生きる

学校教育目標 「相手に生きることによって自己を生かす」  
西中スタンダード「あいさつ」「歌」「清掃」「花」「服装」「時間」

## 来週は終業式 2学期が終わります

来週26日(火)には2学期終業式が行われ、2学期が終わりとなります。10月に台風21号接近による臨時休業があり、2学期の登校日数は84日でした。新体育館で初めての開催となった田毎祭や2年生の職場体験学習などの学校行事とともに、部活動や生徒会で3年生から2、1年生へとバトンの引き継ぎが行われた2学期でもありました。

## 新人戦の結果

部活動の新人戦は、9月～11月にかけて競技団体ごとに開催されてきました。2年生を中心とした各部の活躍をお知らせします。

### <更埴大会>

サッカー部	5位：北信大会進出
ソフトテニス部<団体戦>	4位：北信大会へ
剣道部	<女子団体> 優勝：北信大会進出
	<女子個人> 能道 舞【1位】 大峽和花【2位】 伊藤 萌【5位】：北信大会進出
男子バスケットボール部	優勝：北信大会進出
女子バスケットボール部	3位：北信大会進出
ハンドボール部	男子優勝：県大会進出 女子2位：県大会進出
男子バレーボール部	4位：北信大会進出
女子バレーボール部	5位

### <北信大会>

野球部	1回戦
サッカー部	1回戦
ソフトテニス部	<団体戦> 3位：県大会進出
剣道部	<女子団体> ベスト8
男子バスケットボール部	2回戦
女子バスケットボール部	1回戦
男子バレーボール部	1回戦
水泳	田中 蓮 3年男子100m平【6位】 北原 明花 1年女子100m平【1位】 1年女子200m個メ【2位】

### <県大会>

ソフトテニス	<団体戦> 1回戦
ハンドボール部	男子 2位 女子 3位

## 文化・芸術・科学分野等 表彰

部活動以外でも、授業や総合的な学習の時間、教科の課題への取り組みの中で、今年度も様々なコンクール等への生徒作品の応募や大会参加を行ってきました。

中学生の「税についての作文」	【上田地区納税貯蓄組合連合会長賞】塚田光虹 3-2 【上田地区納税貯蓄組合連合会長賞】鈴木愛凜 3-3
第68回長野県児童生徒美術展覧会 (美術の部)	【県選抜入選】 酒井麻帆 3-2 中山未蘭 1-1 【地区入選】 宮澤 光 3-1 佐藤優奈 3-4 塚田光虹 3-2 橋詰大輝 2-1 大竹真人 2-2 傘 壮平 2-4
(習字の部)	【地区入選】 酒井 麻帆 3-2
第37回全国中学生人権作文コンテスト長野地区大会	【優良賞】伊藤乃愛 2-4 【奨励賞】若林陽輝 2-4
第31回「今を生きる子どもの絵」作品展	【地方入選】小林奈々美 1-3 斎藤億人 2-1 濱 七海 2-3 【中央入選】青谷知倅 2-3 高松留那 3-2

# 人権教育強調月間

10月30日より11月29日まで、人権教育強調月間でした。「相手に生きることによって自己を生かす」を学校教育目標とする本校では、常日頃から「人は一人ひとりがかけがえのない、尊いものである」ことを大切に教育活動に取り組んでいます。

人権感覚は日常の生活の中で一人ひとりの心の中に磨き育てていくものですが、そのためには正しい知識と認識を得て、自らの行動を振り返ったり考えたりすることが必要です。月間では、全校で人権に関わる学習を通して、人権感覚を育て磨いていく取り組みをしてきました。

P T A主催による人権教育講演会では、テレビ・ラジオでおなじみの松山三四六さんを講師に「強い心 優しい心」と題した講演をいただきました。時に、生徒との掛け合いを交えながらの楽しい講演の中で、自ら意思をもって行動をすることの大切さを伝えていただきました。



全国中学生人権作文コンテスト長野地区大会において、2年4組の伊藤さんが優良賞、若林さんが奨励賞を受賞し、過日、長野地方法務局人権擁護課長さんより表彰されました。また、本校の人権教育への取り組みに対して、感謝状をいただきました。

## 健康で安全な冬休みに

12月27日(水)より1月8日(月)まで、13日間の年末・年始休業となります。健康に関わっては、インフルエンザの流行が始まっており、更埴地区でも学級閉鎖を行った学校もあります。保健室便りを再読いただき、予防に努めてください。また、今月に入り、神奈川県で自転車に乗っていた大学生と中学3年生が歩行者に衝突して死亡させてしまうという痛ましい事故が2件続けて発生しました。スマートホンを操作しながらの運転であったことも報道されています。降雪時の自転車利用はしないことを含めて、自転車利用に関わる安全にご注意ください。また、インターネットやSNSに関わる事件も多く発生する時期です。家族がそろっての時間を多くとれるこの時に、是非、使用のルールや安全な利用のための約束事について話題にしていきたいものです。

### ネットトラブル解消の特効薬はない。起こる可能性の想像と判断を。

ここ数年、SNSに関するトラブルに悩んでいる先生方や保護者の皆さんが、非常に多くなってきました。そこで、長野県警サイバー犯罪対策室の方に状況を聞いてきました。

- (1) ネットトラブルに遭遇した時、トラブルをすぐに解決できる特効薬はない。
- (2) フィルタリングなど、トラブルに巻き込まれない予防対策が重要。
- (3) あとでどのような結末になるかよく考えずに、その時の気分や感情で行動した結果トラブルに巻き込まれる。(具体的には)
  - ・いったんネット上で公開された書き込み、個人情報、画像や動画などは、後からすべて消すことが極めて困難であるという意識がない。
  - ・自分が加害者になっていることの意識が薄く、後でとんでもない事をしたことに気づく。
  - ・ほんの少しの好奇心から大きなトラブルに巻き込まれる。

サイバー犯罪対策室の方のお話より、以下のことを考えながらネットを利用することが重要です。

### 重要

インターネットでは、自分が利用した時に、どのような事が起こる可能性があるか、よく知って利用することが重要です。自分の行動や発言によりトラブルに巻き込まれたときや、いわれのない誹謗中傷を受けたときは、自分一人で解決しようとするのではなく、まずは信頼できる大人に相談しましょう。また、自制心をもってネットを利用することも重要です。

※長野県教育委員会 生徒指導総合対策会議報「ユビキタス@nagano」38号より別紙にて、「インターネットの安全な利用に関する共同メッセージ」と「保護者向け 子ども自殺予防リーフレット」を配布しましたので、ご家庭での指導にご活用ください。

### 困ったときの相談窓口

- ◆学校生活相談センター 0120-0-78310 ※24時間 無料電話
- ◆長野県子ども支援センター 0800-800-8035 ※子ども専用 無料電話  
月～土10:00～18:00

1年の締めくくりと新しい年の始めとして、充実した休みとなるよう願っています。皆様、良いお年をお迎えください。(文責：教頭 畑)